

獅子ヶ池里山整備活動

獅子ヶ池を美しくする会 会長 ○神崎 謙三 副会長 佐藤 護
神戸市 長田区役所まちづくり課 山田 昌和

1. 活動方針・目的

神戸市長田区の最北部に位置する獅子ヶ池は、以前は緑溢れる地域住民の憩いの場であり、地域の子供達がキャンプ等を楽しむ場でもあった。しかし、近年は訪れる人も無く、産業廃棄物の不法投棄の場と化し、周辺山林も樹木が鬱蒼としげる荒廃した里山となっていた。平成15年12月、その事に憂慮した地域の皆さんが立ち上がり、地元住民組織で構成される丸山地区住民自治協議会が中心となって、行政との協働のもとクリーン作戦を展開。そのゴミを一掃することに成功した。

しかし、不法投棄された産業廃棄物の量は膨大で、一回のクリーン作戦では片付かず、翌平成16年から一年半の間計4回にわたり地元住民に加え神戸市立雲雀ヶ丘中学校の生徒達の協力を得、大規模クリーン作戦を実施した。

先の大規模クリーン作戦でゴミ問題は解決したが、周辺の里山については手つかずで、安全・安心の面から里山整備を行い、小中学生から老人まで地域住民全てを巻き込んだ里山整備を行おうという意見が地域住民から出され、丸山地区住民自治協議会を母体とした「獅子ヶ池を美しくする会」(以下「会」と称す)を設立。この獅子ヶ池とその周辺山林を地域住民の皆さんの憩いの場として整備することを「会」の活動方針と定め、地域住民の多くの方々の手による「獅子ヶ池 里山整備・保全事業」を行い、地域住民に安全で安心して利用できる憩いの場を創るとともに、世代を超えた地域力の向上を図ることを目的としている。

2. 活動内容

- ①月第1木曜日に「会」の幹部による保全・整備活動の事前打合せと、毎月第2日曜日に定期的実施している保全・整備活動を年間通じて行っている。具体的には
- ②獅子ヶ池の里山保全・整備活動による山林及び自然環境の育成・保全
- ③クリーン作戦を定期的実施することによる環境保護
- ④獅子ヶ池の里山保全・整備活動を通しての地域住民における地域力の向上と連帯強化
- ⑤地元小中学校との協働活動による獅子ヶ池とその周辺山林における環境学習と異世代間交流の促進
- ⑥行政との協働連携による「会」の活動のさらなる活性化

3. 今後の課題等

- ①活動の情報提供と発信は、地元機関誌(丸山地区住民自治協議会 理事会報告)により地域住民にのみ行っているが、情報発信先の範囲が限定的で量も少ないため、今後はホームページを立ち上げインターネットを利用した幅広い情報の提供と発信が必要。
- ②会のメンバーが高齢化する中、地元雲雀ヶ丘小・中学校、丸山小学校教職員並びにPTA、青少年育成協議会等にも積極的に呼びかけ、若い世代の参加協力を得る。
- ③会の長期にわたる活動を維持するため、安定した活動財源の確保が必要。
- ④行政と協働し、他団体の情報収集や連絡体制を確立することと、里山整備の技術支援等の協力を得る。
- ⑤獅子ヶ池における里山整備・保全事業を起爆剤とし、地域力の更なる向上と地域の連携を深め、息の長い活動にしていく。

獅子ヶ池周辺里山整備・保全事業

甦った獅子ヶ池



池に住み着いている2羽のアヒルとガチョウも幸せそうです！

獅子ヶ池を美しくする会
神戸市

獅子ヶ池に捨てられた産業廃棄物



大量に投棄された建築廃材



袋に入れられ投棄された産業廃棄物



谷間を埋め尽くした廃棄物



こんな物まで捨てられている

「獅子ヶ池を美しくする会」 大規模クリーン作戦の実施1



クリーン作戦開始前の説明を受ける
「会」の皆さん



気の遠くなる程のゴミを皆で協力し丁寧に集める

「獅子ヶ池を美しくする会」 大規模クリーン作戦の実施2



谷間に堆積した産業廃棄物をリレー
で運び上げる市立雲雀ヶ丘中学校
の生徒達



投棄された大型家電製品を力を合
わせて運ぶ

集められた産業廃棄物の山



里山整備・保全活動



参加者全員の前で作業前事前説明を行う



さあ作業開始！



全員のリレーによる除伐樹運び出し
これはしんどかった



除伐に頑張る雲雀ヶ丘中学校生達

整備が進む周辺散策道



ウッドチップが敷き詰められました。美しい景色を見ながら歩ける散策道

現在の獅子ヶ池と周辺山林



ゴミもすっかり無くなり、美しい昔の姿を取り戻した獅子ヶ池と周辺山林。
これからもこの大切な自然を地域の宝物として大切に守り育てて行きます。